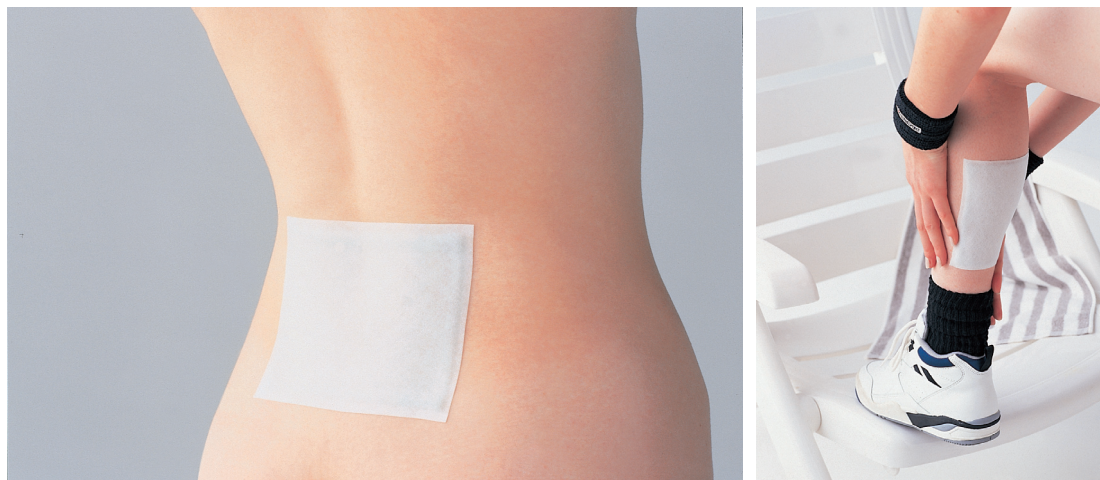


# 世界初の「伸び伸び・肌にピッタリフィット」のパップ剤

ダイヤ製薬株式会社



「貼って」いやす医薬品

水溶性高分子技術 SOLinGEL を開発。このテクノロジーは、優れた耐熱性・保形性を持つ GEL 剤と薬物放出性にすぐれた SOL 剤をバランスよく融和させたもので、これまでの貼付剤とは全く異なる世界初の水溶性高分子技術である。

## 技術・商品の内容と特徴

貼付剤は、皮膚に適用した直後から薬剤有効成分が皮膚から全身へ移行するのを急速に進行させ、目的の臨床有効薬物濃度に速やかに到達させ、患部組織濃度を継続的に維持する。

この商品技術は医薬品以外にも、医薬部外品・医療雑貨・化粧品・雑貨品などに広く応用でき、人体に安全で貼付可能な剤型として新しいマーケットを切り拓いてきた。



最新鋭兵庫工場

この商品の特徴は有効薬剤を皮膚から直接患部に作用させ、〃即放性〃機能と薬物効果の連続性を発揮し、加えてその有効成分の膏体貯蔵機能を活かして薬物の放出・送達を長時間にわたり維持する〃持続性〃を発揮させる。

また、水溶性であるにもかかわらず、粘着力に優れている、伸縮性に富む、簡便に使用できる、等の特徴がある。

## 技術・商品開発までの経過

☆医療現場において、経口剤・注射液剤に加えた第3の剤型として確立されつつある。

☆有効成分が経皮ルートで吸収されるため、消化器系への副作用が回避される。

また、有効成分の吸収率の高さにより万が一影響が出た場合でも、貼付剤であるため、はがすことで容易に投与を中止することが可能である。

☆簡便に使用できる剤型であり、投与や使用状況の確認といった介護者による患者へのケアが容易である。

こうした効果を実現するために、昭和50年からSOLinGEL技術の開発をスタート。昭和60年頃からこの技術を応用した医薬品のパップ剤、世界初の貼る化粧品、冷却シート等の開発に取り組み商品化に成功した。

「ないものを創る」の精神と、「既存のものをより大切に再開発する」という理念のもとに「貼付剤」に注力してきた。その過程においては苦勞することをむしろ喜び、遣り甲斐と感じながら取り組みを続け、現在に至っている。

## 今後の抱負

貼付技術を駆使したグローバル企業として、世界の多くの人々に求められる製剤の探求を目指し、それを実現することによって、社会に貢献していきたい。

## ダイヤ製薬株式会社



会長 守金 眞滋

〒634-0803

奈良県橿原市上品寺町515番地

TEL 0744-21-5577 (代表)

FAX 0744-20-1155

URL <http://www.dia-pharma.com>

開発担当 会長・守金眞滋、社長・守金大蔵

知的財産件数 国内69件 海外4件